

福井大学学術協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（10月分）

留学先大学：ナポリ東洋大学
氏名：村中陽香

【はじめに】

こんにちは！9月27日から1学期間、イタリアのナポリ東洋大学に留学中の村中陽香です。この報告書では、私が実際にナポリで生活して感じてきたこと、また学校生活や休日などについて、様々な情報を共有することができたら良いなと考えています。

【ナポリの治安について】

ナポリはイタリアの南部にある都市で、ローマ・ミラノに次ぐ第三の都市とされています。ナポリへの交換留学が決定してから周りの人に一番多く言われたことが、『ナポリは治安悪いから気をつけて』という言葉でした。私は日本で生活していてもすぐにものを無くしたりカバンを閉め忘れていたりしていたので、友達からも家族からもとても心配されていましたが、一番心配していたのは自分自身でした（笑）なので、イタリアに到着してから毎日気を張って警戒しながら生活していましたが、1ヶ月過ごしてみて、自分が想像していたよりはそんなに治安が悪くないと感じています。もちろん油断してはいけないのですが…。最低限、夜は一人で出歩かないように注意し、遅い時間に帰宅する場合は必ず男の人に送ってもらうなどして、財布やカバン、携帯電話をきちんと身につけていれば、そこまで危険ではないのではないかと感じました。私としては、治安というよりも車やバイクの運転の荒さや交通量の多さの方が怖いし、初めの頃はとても驚きました。信号無視は当たり前らしく、車やバイクを運転する人たちはクラクションをひたすら鳴らしまくるので、最初の1週間ほどは毎日びっくりしていましたが、しばらくするとそれにも慣れました。あと、毎晩のように花火が上がるのですが、最初は発砲している音だと思っていてとても怖かったです…

ナポリにはいろいろな観光スポットもあるので、もう少し生活が落ち着いたら観光も楽しめるようになると思います。訪れた場所について、また次回以降の報告書で紹介できたらなと思います！

【到着後・家について】

ナポリに到着した後、大学に書類を提出しに行ったのですが、そこでチューターの人に会えるはずが私のチューター予定だった学生さんは直前で辞退したらしく、私にだけチューターはいないよと言われました。周りの日本人学生（今期からは7人ほど）にはそれぞれチューターがいて、そのチューターと一緒に家を探したり手続きをしたりしていたのですが、私にはいないため、偶然居合わせた他の学生のチューターさんが親切に全て手伝ってくれました。家を探すのも、滞在許可書を申請するのも、絶対に現地の人のサポートがないと出来ないということを今回身をもって感じたため、これからナポリに留学予定の方は事前にチューターについてきちんと情報を得ておくべきだと思います。



私はイタリア人の女性4人と一緒に暮らしています。そのうちの1人が日本語を少し勉強していて、英語も話せるおかげで、ルームメイト全員とコミュニケーションがとれています。なので私の家ではイタリア語、英語、日本語の三カ国語が飛び交っています。全員歳が近く性別も同じなので、ほぼ毎日ご飯を一緒に食べたり、週末は一緒に出かけたりと、他の家に比べてもかなり仲が良い方なのではないかと思います。家は、それぞれに部屋があり、トイレ・シャワーは2つずつあります。キッチンやシャワールームはとてもきれいで、私がこの家にした決め手でもあります。



私の授業が主に行われるキャンパスからは1.2kmほど離れていて、距離的には遠くないのですが、家が坂の上にあるため、学校からの帰り道はとてもきついです。

【授業について】

当初の予定とは少し変わって、アメリカ文学の授業と日本史の授業を取っています。また、10月24日から約2ヶ月間イタリア語の授業も開講されます。1コマは2時間で、授業は週2回、イタリア語は週3回開講されます。（↓私の時間割です）

時間\曜日	月	火	水	木	金
8:30~10:30			アメリカ文学		
10:30~12:30		アメリカ文学			
12:30~14:30			日本史		
14:30~16:30	イタリア語		イタリア語		イタリア語
16:30~18:30		日本史			

アメリカ文学の授業を履修している生徒数は40人以上いて、みんなとても積極的に発言するので、周りに圧倒されることがしばしばです。内容も難しく、授業の進行スピードも速いので毎回授業を録音していますが、日本人生徒が誰もいないため、確認するのも一苦労なので、授業の度に心が折れそうになります。。しかしみんなとても親切なので何か聞いたら丁寧に答えてくれます。この授業は中間テストと期末テストがあるため、日々の予習と復習を頑張っています。

日本史の授業は、イタリア語開講なので当初は履修する予定はありませんでしたが、周りの日本人学生が履修していて、且つ日本関係の授業には日本に関心のある現地学生が多いため、友達をつくるきっかけにもなると思い、履修しました。授業はイタリア語なので、毎回必死にパワーポイントをノートに写しています。この授業は、留学生のみレポート提出で単位がもらえるそうです。

イタリア語の授業に関しては、留学生対象の授業で、A1~C2までの6つのレベルに分けられます。本来は全員テストを受けてクラス分けされるのですが、私は全くイタリア語が出来なかったためメールを送り、初めからA1のクラスに入れてもらいました。初心者向けクラスではありますが、イタリア語を学習していた人も中にはいるため、クラス内でもレベルがバラバラといった印象を受けました。しかも先生がイタリア語で授業を進めるので分からないことだらけですが、なんとかついていっています。

【おわりに】

少し長くなってしまいましたが、今回はナポリの治安や住居・授業のことについて紹介しました。来月にはアメリカ文学の中間テストもあるので、学校についてもより具体的に紹介できたらと思います。また、週末やナポリでの私生活についても次回以降紹介していきます！



←（10月31日に
行われたハロウィン
パーティーの時の
写真です！）